

インフルエンザニュース

東京都立衛生研究所

平成12年インフルエンザ標語

「インフルエンザ。かかる前に予防。こじらす前に治療。」

インフルエンザが流行し始めました。

定点医療機関当たりの患者発生数を見ると、第3週は0.4であったものが第4週は0.7、第5週には1.1と、流行開始の目安となる定点医療機関当たりの患者発生数1.0を越えました。

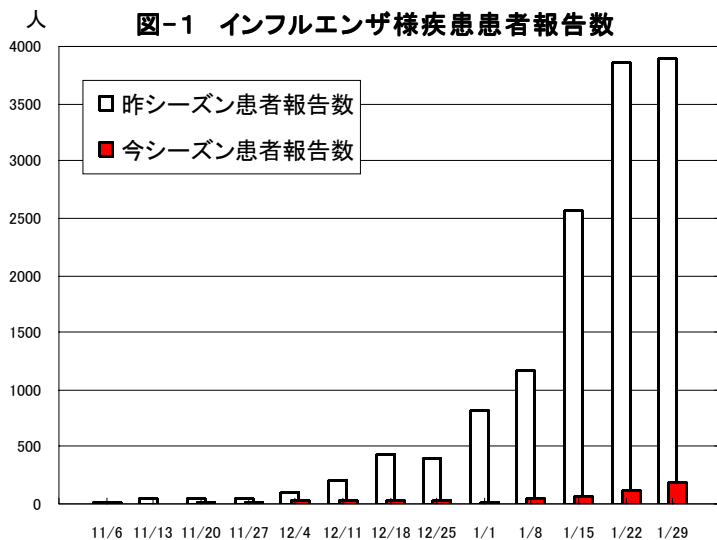
今回からは、保健所別の定点当たりの患者発生数の推移を地図で掲載します。

インフルエンザニュース第6号では、

1. これまでに報告されたインフルエンザ様疾患患者発生状況
2. 東京都公立学校の学級閉鎖状況
(東京都教育庁「公立学校のインフルエンザ様疾患による臨時休業措置状況」等報告による)
3. 定点当たり患者発生数の推移(東京都・全国)
(今シーズンと昨シーズンの第2週から第5週まで)
4. 今シーズンのインフルエンザウイルスの検出状況(2月5日現在患者発生地域別)
5. インフルエンザの予防と、インフルエンザにかかった時の注意について掲載しました。

1. インフルエンザ様疾患患者発生状況

昨シーズンと今シーズンのインフルエンザ様疾患の患者発生数を、グラフと同時に一覧表にしました。今後も随時患者数を報告いたします。



国立感染症情報センターによる今シーズンのインフルエンザウイルスの病原体検出情報では、2月7日現在分離が報告されたインフルエンザウイルスは、112株でした。内訳は、

【全国】

- Aソ連型：58株
- A香港型：19株
- B型：35株

【東京都】ただしPCR法による

- Aソ連型：14株(うち4株分離)
- A香港型：7株(うち3株分離)
- B型：7株(うち3株分離)

なお、

定点医療機関からの報告によるA型—迅速診断キット：8株、B型—迅速診断キット：2株です。

表-1 インフルエンザ様疾患患者報告数比較(今シーズンと昨シーズン)

月日	11月				11月計	12月				12月計	1月				
	1週	2週	3週	4週		1週	2週	3週	4週		1週	2週	3週	4週	5週
今シーズン	14	8	10	23	55	29	43	39	41	152	21	51	73	130	195
昨シーズン	22	51	47	60	180	98	210	445	402	1155	818	1167	2562	3864	3903

感染症発生動向調査の病原体情報によれば、都内では上・下気道炎からインフルエンザウイルス以外にアデノウイルスやRSウイルスの検出が報告されています。

東京都のインフルエンザウイルスの検出情報は、毎週金曜日に発行される「インフルエンザウイルス検査情報」をご覧ください。

2. 東京都公立学校の学級閉鎖状況

2000年10月12日から2001年2月6日までに教育庁に届けられた東京都公立学校の学級閉鎖状況と欠席者数と患者数を掲載しました。

表-2 公立学校のインフルエンザ様疾患による臨時休業措置状況

学校種別	幼稚園		小学校		中学校		その他		欠席者 数合計	患者数 合計
	園数	組数	学校数	学級数	学校数	学級数	学校数	学級数		
2000年10月計	0	0	1	2	0	0	0	0	26	35
2000年11月計	1	1	2	2	0	0	0	0	24	55
2000年12月計	1	1	2	3	1	1	0	0	52	104
2001年1月計	1	1	12	14	1	2	0	0	153	329
2月1日～5日	0	0	9	10	2	2	1	1	126	250
累計	3	3	26	31	4	5	1	1	381	773

(注) 学校種別のその他には、高等学校と云う養護学校を含み、組・学級数は延数です。
(平成13年2月6日現在 教育庁報告)

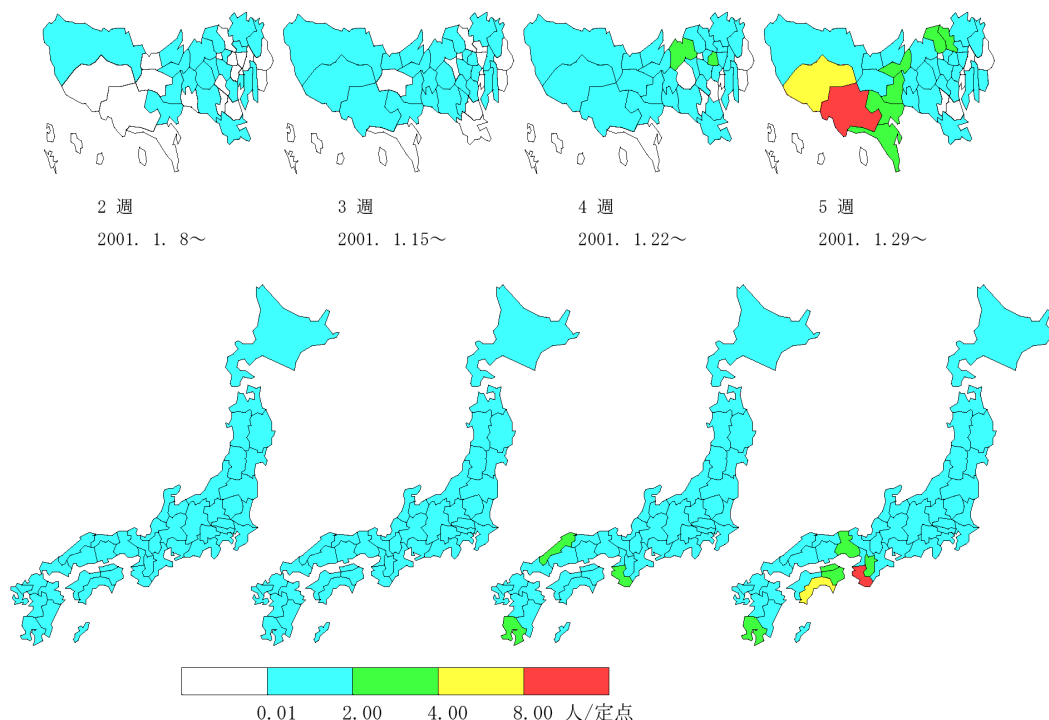
厚生労働省結核感染症課のまとめによると、インフルエンザ様疾患発生報告数における学校欠席者数は、平成12年10月29日から平成13年1月20日までの累計で1,041人であり、昨年同期の44,183人に比べ40分の1以下となっています。

(IDWR 通巻第3巻第3号より)

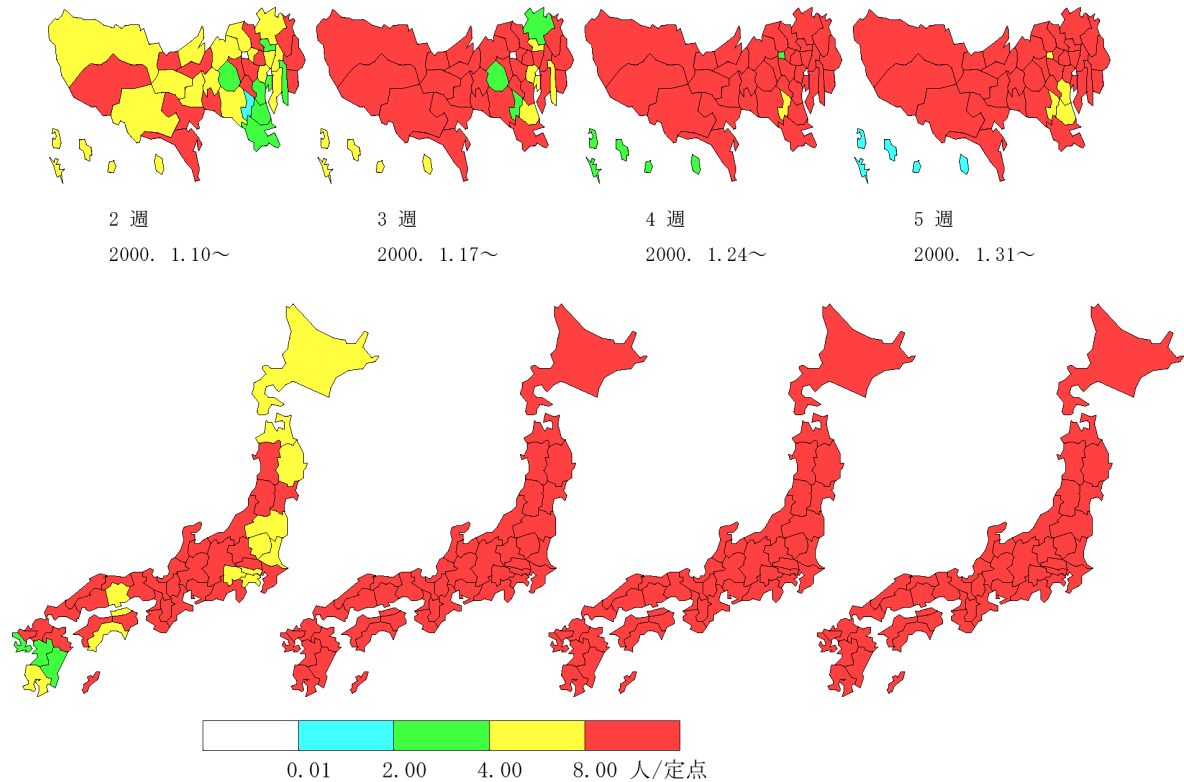
3. 今シーズンと昨シーズンの定点当たり患者発生数の推移

今シーズンは、1月末の時点で大きな流行は起きていません。次ページに示した昨シーズンの状況と比較して、遙かに少ない患者発生数で推移しています。

今シーズンの状況



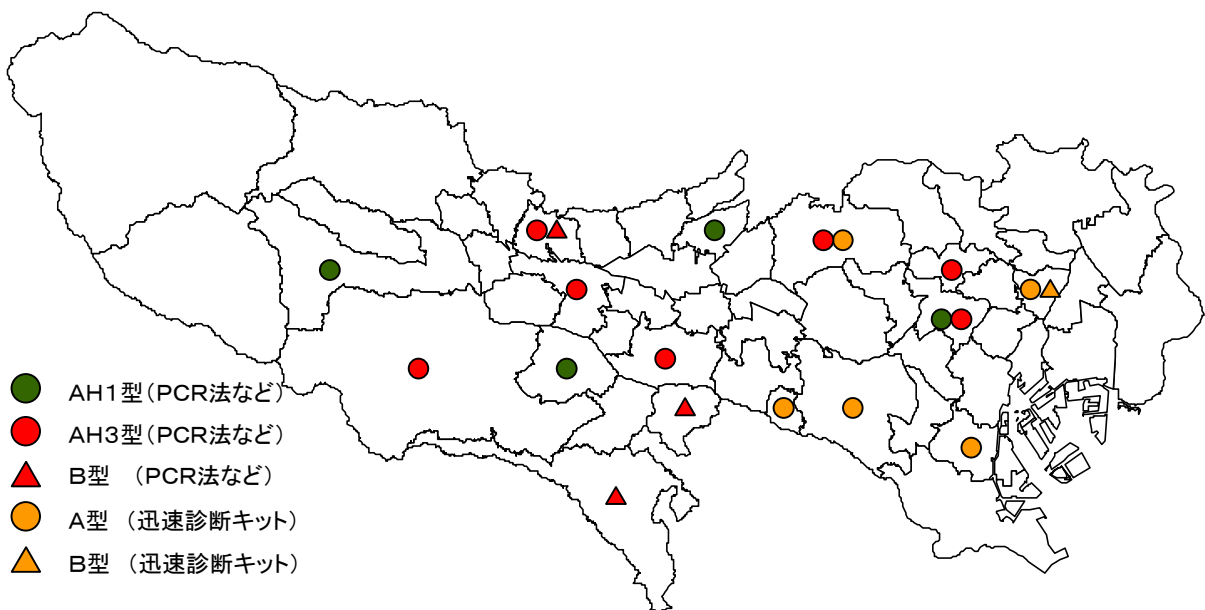
昨シーズンの状況



4. インフルエンザウイルスの検出情報

インフルエンザウイルスの検出状況は、都立衛生研究所で検出したものと、定点医療機関から寄せられた迅速診断キットの検査結果を示しました。

今シーズンのインフルエンザウイルス検出状況
(2001年2月9日現在)



5. インフルエンザの予防とインフルエンザにかかった時の注意

・インフルエンザの予防には

- ・流行時期には人混みをさけましょう。
- ・疲労や睡眠不足は禁物です。
- ・室内は、適度な温度と湿度の維持を心掛けましょう。
- ・バランスの良い食事を摂るように、気を配りましょう。
- ・外出時のマスク、帰宅時のうがいや手洗いは忘れずに。
- ・インフルエンザの予防接種は、かかりつけ医と相談しましょう。

・インフルエンザにかかったら

- ・単なるかぜと軽く考えず、早めに医療機関で受診し、治療を受けましょう。
- ・安静と休養が肝心です。睡眠は十分に。
- ・部屋の湿度を保ちましょう。乾燥するとインフルエンザにかかりやすくなります。
- ・水分は十分に補給しましょう。ジュース、スープなど飲みたいものを飲みましょう。

下記にインフルエンザに関連するホームページ一覧を掲載しました。ご利用ください。

【インフルエンザ相談ホットライン】

開設時期：

平成12年11月6日～平成13年3月16日まで

対応日時：月曜日～金曜日（祝日除く）

9：00～17：00

電話番号：03-5285-1231

FAX番号：03-5285-1233

e-mail：influenza@nih.go.jp

厚生労働省ホームページ：

<http://www.mhlw.go.jp>

国立感染症研究所

感染症情報センターホームページ：

<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

インフルエンザホームページ：

<http://influenza-mhw.sfc.wide.ad.jp/>

編集・発行 東京都立衛生研究所

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

事務局 微生物部疫学情報室

Tel：03-3363-3213

Fax：03-5332-7365

e-Mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

URL：www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



古紙配合率70%再生紙を使用しています